

2016年

JPA（日本難病・団体 協議会）

近畿ブロック交流集会和歌山

紀の川市患者家族きほく11周年

日時 2016年9月3日（土）13時～4日（日）12時

場所 ホテル アバローム紀の国

9月3日 西岡敦子様のお澄んだ美しい独唱で近畿ブロック和歌山が始まりました。

目が不自由な事、先生との出会いを静かに力強く話されました。

講演 「障害者差別解消法と共生社会の実現」サブタイトル「合理的配慮と建設的対話」

講師 尾上浩二様 D P I（障害者インターナショナル）日本会議副議長

医学（個人）モデルから社会モデルへ ・分け隔てられない社会

・全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、共生する社会
の実現

・障害者差別解消法と二つの差別（差別的取り扱い・合理的配慮の不提供）
の禁止

・地域での取り組み～対応要領（職員研修）、相談体制（窓口の明確化）、
啓発活動、合理的配慮のための環境整備等 愛の反対語＝無関心

西村 由紀子様 Rare Disease Day（世界希少・難治性疾患の日）事務局

2月最終日は患者家族と社会をつなぐ架け橋となり、希少・難治性疾患の認
知度向上をめざすきっかけになることを期待しています

2017年のテーマはふみだそう＝踏み出そう＝文だそう です

各地域難病連の活動報告 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山の順でありました。

6時より懇親会は和歌山のおもてなしに和やかな楽しい時が流れました

4日は9時からボーカル、ギター、サックス Lennon の素晴らしい演奏

10時からダンボの会の若い医師との本音トーク 医師のホンネ・患者のホンネ

参加者が多く20人位の3グループに分かれて本音トークが始まりました。会場がいききに
盛り上がり先生も患者の生の声を聞き真剣に答えてくださいました。

参加人数

兵庫	8人	大阪	14人	RDD事務局	1人
京都	8人	奈良	2人	ダンボの会	3人
滋賀	6人	和歌山	45人	合計	87人

